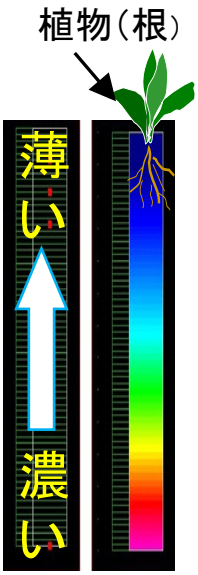
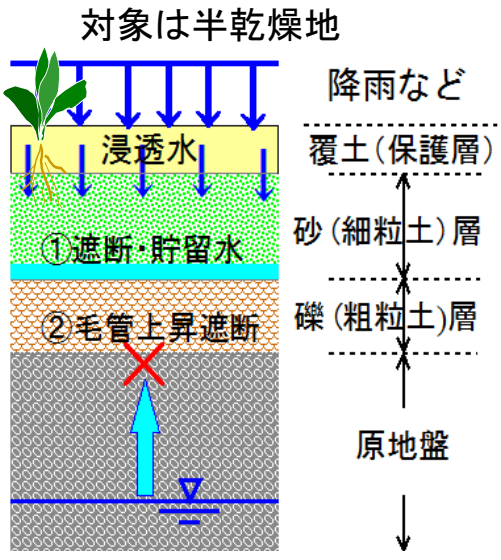
都市　小林　薫　研究室

環境と防災を両立するキャピラリーバリア技術の研究

粗粒な土は、水を通しやすく見えますが、細粒な土の下に重ねて置くと、地表面からの雨水浸透水はその境界面上で遮断・貯留されるというキャピラリーバリア（CB）機能の不思議に魅せられ、塩類化・砂漠化等の地球規模の環境問題の解決に取り組んでいます。また、貝殻型CB堤防による非常時越水に対する粘り強い堤防の開発も推進中です。



塩分濃度



キャピラリーバリア機能のイメージ

キーワード　SDGs、環境、地下水、塩類化、斜面防災、堤防

分　　野　地盤環境、地盤防災、不飽和地盤工学、土質力学

http://wwwgeo.civil.ibaraki.ac.jp/